

第1号議案 令和元年度事業報告並びに収支決算の承認について

令和元年度事業報告

1. 販売事業者に起因するLPGガス事故撲滅の推進

(1) LPGガス保安高度化運動に向けた調査の実施

全国のLPGガス販売事業者が取組んでいる保安高度化に向けた「燃焼器具交換・安全機器普及状況等調査」を昨年に引き続いて実施した。9月末に愛知県独自調査、3月末に全L協調査の計2回報告書の提出を求めた。これは、各事業者が保安対策状況を確認することで、販売事業者の保安意識の高揚と設備の安全対策、供給機器の期限管理の徹底が図られることにより、保安高度化の推進によるお客様への安全・安心の提供と事故の撲滅を目的としている。

実施期間	平成31年4月から令和2年3月末
報告書提出	9月末現在と3月末現在の2回(参考-①)

(2) 県主催による販売事業者保安講習会の実施協力

愛知県が主催する液化石油ガス販売事業者（経営者又は保安担当者）を対象にした保安講習会に参加協力し、販売事業者の意識高揚を図った。また、協会担当の講習では「愛知県LPGガス災害対策要綱・マニュアル（LPGガス販売事業所編）」テキストを法規技術委員会選抜メンバーで作成し、講師を担当した。

実施期間等	令和元年10月8日から10月28日の間に6会場（6回）
受講者数	合計611名(参考-②)
内容	・最近の事故事例について ・立入検査結果等について ・「液化石油ガス法の改正内容の解説」について ・愛知県LPGガス災害対策要綱・マニュアル（LPGガス販売事業所編） ・その他

(3) 高圧ガス保安法、液化石油ガス法の各種基準、関係法令等遵守の徹底

高圧ガスを取り扱う販売事業者に対して、法に定められた各種基準を遵守し、自主保安の推進を図るため、経済産業省商務情報政策局産業保安グループガス安全室等から通知された法令改正、通達等の周知を徹底した。

商務情報政策局産業保安グループガス安全室等から通知された主な文書
・2019年度液化石油ガス販売事業者等保安対策指針について ・食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故の防止について ・改元に伴う各省庁における元号による年表示の取扱い等について ・従業員の方が休みやすい環境整備に向けて ・高圧ガス保安法令の改正に伴う製造事業所の危害予防規程変更届の対応について ・新型コロナウイルス感染症に係る中小企業・小規模事業者向け支援対策について ・建設工事等におけるガス管損傷事故の防止について ・住宅塗装工事等におけるガス機器の給気・排気部の閉塞による一酸化炭素中毒事故の防止について

(4) 事故原因の調査・分析等並びに資料作成

事故発生の原因を調査・分析し、事故情報として会報並びに会議等で周知し、事業所における事故防止対策、従業員の保安教育資料とした。(参考-③)

2. 一般消費者等に起因するL Pガス事故撲滅の推進

(1) お客様懇談会の実施

① 協会主催お客様懇談会【公益目的実施事業】

地域に根差した保安活動の取り組みへの理解を深め、安全・安心で快適な生活を送る上でなくてはならない、頼れる「まちのガス屋さん」をアピールするべく、各地域のお客様と地域密着のL Pガス販売店との懇談を実施した。

実施期日	令和元年6月21日
場所	名鉄ニューグランドホテル（名古屋市中村区）
出席者	<ul style="list-style-type: none">・お客様代表 愛知県生活学校運動推進協議会、 愛知消費者協会 各団体代表 計20名・中部近畿産業保安監督部保安課・中部経済産業局資源エネルギー環境部燃料課・愛知県防災安全局消防保安課・協会長、副会長、各支部長
内容	<ul style="list-style-type: none">・お客様代表、来賓あいさつ・出席者紹介・協会の概要説明・懇談（事前に寄せられた質問事項等について、質問・意見、L Pガス供給設備の安全対策について、燃焼機器の安全対策等）・2019年版保安カレンダーの抽選会

また、一般消費者が特殊詐欺や悪質な訪問営業等に騙されないようにするために、L Pガスの切替勧誘について注意喚起を呼びかける内容の電子看板（デジタルサイネージ）の制作を行った。

② 支部主催お客様懇談会【公益目的実施事業】

地域のお客様と懇談することによって、地域に密着した情報を交換し、その地域にあつた風土と社会文化活動を共有することで、地域に即した保安活動を展開するための対策として実施した。

・支部開催状況

開催日	支部名	開催場所
10月16日	中央支部	じろきん本店
10月17日	西部支部	(株)ノーリツ
10月17日	西三河支部	I N A X ライブミュージアム
11月6日	尾張支部	ホテルプラザ勝川
11月11日	東三河支部	サーラプラザ豊橋

・開催内容

- 1) 支部（地域）における保安及び災害活動対策状況
- 2) お客様との質疑応答による懇談
- 3) 地震対策及びガス栓誤開放防止策等

(2) お客様施設見学会の実施【公益目的実施事業】

愛知県の消費者団体と協賛して、L P ガス保安について研修会を実施した。令和元年度は、矢崎エナジーシステム天竜工場で L P ガスマーテー製造現場を見学し、I · T · O 株式会社滋賀工場では災害用バルクを見学して、お客様に L P ガスを身近に触れていただいた。

実施期日	令和元年11月15日
場所	矢崎エナジーシステム天竜工場（静岡県浜松市）
出席者	愛知県生活学校運動推進協議会 38名
内容	<ul style="list-style-type: none">・ L P ガスの災害時対策について・ L P ガスの安心・安全な使い方について・ 工場内の L P ガスマーテー製造現場を見学

実施期日	令和元年11月27日
場所	I · T · O 株式会社滋賀工場（滋賀県米原市）
出席者	愛知消費者協会 40名
内容	<ul style="list-style-type: none">・ L P ガスの災害時対策について・ L P ガスの安心・安全な使い方について・ L P ガス災害用バルクについて

(3) 放置容器回収事業

県内 5 支部と連携し、「愛知県 L P ガス放置容器処理要領」に基づいて放置容器の回収処理に取組み、容器の廃棄に伴う事故防止に努めた。

令和元年度放置容器回収本数 195 本

3. 防災体制構築の推進

(1) 各種防災訓練への参加

① 高圧ガス移動防災訓練の実施

高圧ガスの輸送中の事故等不測の事態に備えて、災害防止に係る技術等の習得を目的とした「高圧ガス移動防災訓練」を愛知県並びに名古屋市、愛知県高圧ガス地域防災協議会が主催して実施した。L P ガス充填所等防災事業所担当者が出席して実施した。今回は該当地域となる西部支部青年委員を中心に協力し、ガス漏えい閉止訓練に参加し、緊急時に対応できるよう技能向上を図った。

実施期日	令和元年10月24日
場所	愛西市親水公園（愛西市）
出席者	568名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・液化酸素タンクローリ事故発生時の通報及び応急措置訓練 ・水素ガスの燃焼実験 ・空気呼吸器装着の実演及びアンモニアガス漏えい処置訓練 並びにモノシランガスの疑似爆発実験 ・アセチレンガス容器の消火訓練及び逆火防止器作動実験 ・正しい容器積載方法の実演及び液化石油ガス容器バルブからのガス漏えい閉止訓練並びに液化石油ガスの燃焼実験・消化実験
展示	<ul style="list-style-type: none"> ・液化石油ガス用供給機器類 ・液化窒素・液化酸素の展示観察及び液化窒素による体験実習 ・容器収納筒

② 支部防災訓練の実施【公益目的実施事業】

愛知県LPGガス災害対策要綱に定める組織をもって、指定地方公共機関としての職務を確実に実行できるための技術習得を目的に、担当の中央支部主催で訓練を実施した。

実施期日	令和元年9月27日
場所	美浜町総合公園
担当	中央支部
内容	<ul style="list-style-type: none"> 現地対策本部設置訓練 緊急通報訓練 緊急召集訓練 他18項目の訓練

③ 愛知県・豊橋市総合防災訓練への参加

愛知県及び地元市町村が主催して大規模災害時における防災関係機関の連携体制の確立と、住民の防災意識の高揚を図るため、総合的な防災訓練が実施された。本協会では開催地区の液化石油ガス販売事業者が応援要員として協力し、防災に関する保安啓発及び地域との連携についての訓練に參加した。

実施期日	令和元年9月1日
場所	豊橋総合スポーツ公園（豊橋市）
主催	愛知県・豊橋市
担当	東三河支部

内 容 防災啓発パネル等の展示

(2) 中核充填所等防災訓練の実施

① 愛知県中核充填所防災訓練の実施

愛知県中核充填所等委員会が中心となり、供給連携計画に基づいて、大規模災害の発生を想定して、中核充填所と地域の行政並びにLPGガス協会等業界団体との連携の確認を行った。今回は、行政担当窓口との調整を想定した情報伝達訓練のほか、他系列容器の充填訓練等を行った。

実施期日	令和元年10月16日
場所	知多高圧ガス株式会社
出席者	86名（愛知県下16か所の中核充填所関係者を含む）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達訓練 ・他県連携訓練 ・非常用発電機始動訓練 ・被災LPGガス設備の復旧作業訓練 ・LPG車、FRP容器の展示、説明 ・他社容器充填訓練 等

② 中部圏直下型地震を想定した訓練の実施

石油備蓄法の改正に伴い、石油ガス輸入事業者（中核充填所）等が経済産業省に提出した「災害時石油ガス供給連携計画届出書」に基づく第四地域（愛知・岐阜・三重・石川・富山各県）の実施訓練を行った。また、中核充填所等委員会を開催し、実施訓練の打ち合わせを行った。

実施期日	令和元年11月28日
被災想定	午前9時30分から、三重県南方沖を震源とする震度7の地震が発生。三重県中南部及び愛知県渥美半島の各沿岸部において2~10mの津波が発生した。
訓練内容	衛星電話、電話、メール等による被災状況の報告等情報伝達訓練

(3) 各市町村との災害協定の締結

各分会において地元行政と「災害時における液化石油ガス等の優先供給に関する協定書」の締結を進め、災害時の対応を強化した。

(4) その他災害対策事業

① 緊急通行車両等の事前届出の実施

指定地方公共機関として、LPGガス配送車等の緊急通行車両の事前届出の手続きを継続実施した。

② ガス放出防止器設置促進事業

ガス放出防止器の設置促進対策として、昨年に引き続き毎年1回全国一斉LPGガス保安高度化運動普及状況の報告（愛知県独自で9月末現在の報告）にガス放出防止器の設置状況調査を実施した。また、調整器の期限交換と同時にガス放出防止器の設置を推進することで、ガス放出防止器の設置率向上を図った。

消費者戸数	791,618戸
設置戸数	727,813個
設置率	91.93%

③協会B C Pの活用 【公益目的実施事業】

役職員等の安全を確保するとともに、協会会員が関係機関と連携して必要な活動を継続するための適切な支援を推進するために、協会としての対応体制や行動等を取りまとめることを目的にした協会B C Pを活用して防災訓練を実施し、広域災害発生時における当協会の対応体制や行動等について確認した。

④ I P無線機の活用 【公益目的実施事業】

災害時における通信手段の確保を目的として取得したI P無線機を引き続き運用し、災害時の対応を強化した。また、災害発生時に備えて、そのI P無線機を使用した通報訓練を毎月1回実施した。

⑤災害対策用品の取得 【公益目的実施事業】

「愛知県L Pガス災害対策要綱 第1章総則 第2条」に定める状況が発生した場合において設置される愛知県L Pガス災害対策本部が適切に機能するよう、その愛知県L Pガス災害対策本部の設置に必要な備品の準備を行った。

4. 販売事業者の経営基盤強化の推進

(1) お客様キャンペーン事業の実施

お客様と接する機会と対話の機会を持つことにより、L Pガスのイメージアップと悪質な訪問販売に関する注意喚起を図る目的としてお客様キャンペーンを実施した。

令和元年度も、お客様が応募しやすいハガキと注意喚起チラシが一体化したものを作成し、全てのお客様を対象として販売店から応募ハガキを配布した。

令和2年1月14日に抽選を行い、抽選で470組のお客様に豪華賞品を発送した。(参考-④)

ハガキ購入数	32,121セット
応募数	4,523通(応募率14.1%)
当選本数	470本(当選率10.4%)
実施期間	令和元年10月1日から12月31日(3ヶ月間)

(2) L Pガス自動車の普及促進

環境デーなごや2019への参加

名古屋市主催の「環境デーなごや」に出展し、環境にやさしいクリーンエネルギーとしてL Pガス自動車を広く市民にPRした。

実施期日	令和元年9月14日
会場	久屋大通公園 久屋広場(名古屋市中区栄)
展示車両	ジャパンタクシー(トヨタ)、NV200(日産)、デュトロ(日野)

(3) 高効率燃焼器具の普及促進

① 令和元年度（第15回）Gラインセミナー事業

愛・三・岐Gラインが主催してセミナーを開催し、経営力アップのための講演に参加した。

実施期日	令和元年9月3日
場所	じゅうろくプラザ（岐阜県岐阜市）
参加者数	283名（うち愛知県72名）
内容	1. 開会宣言 2. 講演 演題：「国策におけるエネファームの位置づけおよび取り巻く動向」 講師：奥村 拓也 氏 3. 特別講演 演題：「不撓不屈～野球が教えてくれた3つのこと～」 講師：和田 一浩 氏（プロ野球解説者）

② 支部・分会主催による燃焼器具等の展示会の実施

S i センサーコンロ、エコジョーズ等の高効率燃焼器具の販売促進活動の一環として各支部、分会の積極的な計画による燃焼器具展示会を開催し普及促進を図った。

（参考-⑤）

(4) 火育・食育の実施

① 「親子クッキングコンテスト」東海大会に参加

ウィズガスC L U Bが主催して実施された第13回親子クッキングコンテストに岐阜県、三重県L Pガス協会及び都市ガス事業者各社と共に参加した。

愛知県協会は、都市ガス地域外の小学校に参加依頼等をして募集活動を実施した結果、481通の応募があった。

書類審査の後、1組が令和元年12月8日に東邦ガス栄クッキングスタジオで開催された東海大会（実技大会）に出場し、仲良し親子賞の入賞を果たした。

応募用紙の配布枚数	9,680枚（愛知県協会）
応募数	481通（愛知県協会）

② 保安カレンダーの配布

液化石油ガス法で定められた周知として、一般消費者等向けに保安カレンダーを作成した。抽選により豪華な景品をプレゼントする当選番号を入れ、販売店を通してお客様へ配布した。

今回のテーマは「でんせつのいきものをさがせ！」とし、親子ができるクイズを掲載し、食育活動に貢献した。

また、6月に開催したお客様懇談会で、お客様代表による保安カレンダーの抽選会を実施し、当選番号を新聞掲載した。（参考-⑥）

配布枚数 2ツ折 95,418枚
頁物 105,380枚

③ 新聞広告掲載 【公益目的実施事業】

愛知県、岐阜県、三重県3県合同により、火育・食育をテーマとして「10月10日はL Pガスの日」の新聞広告を掲載した。L Pガスを家庭内エネルギーとして大切なものと認知していただき、L Pガスのイメージアップを図った。

内 容	新聞広告（参考-⑦） 中日新聞 朝刊 全5段 1紙×1回
掲 載 日	令和元年10月10日
掲 載 範 囲	愛知・岐阜・三重県の地域
発 行 部 数	1,412,369部（愛知県内）

5. 専門委員会事業

(1) 法規技術委員会

① 令和元年度液化石油ガス販売事業者保安講習会の資料作成検討等

「愛知県L Pガス災害対策要綱・マニュアル（L Pガス販売事業所編）」を作成し、愛知県主催の販売事業者保安講習会の技術資料として使用した。法規技術委員が講師を務め、協会BCPを基にした災害時における販売事業所の対応について冊子を作成し、講習を行った。

② 愛知県並びに愛知県液化石油ガス教育事務所等への講師派遣

愛知県が主催して実施している液化石油ガス販売事業者保安講習会、高圧ガス保安協会愛知県液化石油ガス教育事務所が主催する資格取得等の講習会に講師として派遣し、有資格者等の保安指導及び液化石油ガスに係る資格の取得に努めた。

③ 法規技術委員会研修会の実施

名古屋大学 減災連携研究センターにて研修会を実施した。施設長に説明いただきながら地震をはじめとした防災について理解を深めた。

(2) エルピーガススタンド保安委員会

① L Pガススタンドの保安啓発

L Pガススタンド施設の保安啓発及び容器再検査期限の管理の徹底を図った。

② L PG車の展示会の実施

名古屋市が主催する展示会「環境デーなごや2019」に参加し、ジャパンタクシーはじめL PG車3台を展示し、広く一般の方々にL PG車の普及促進を図った。

(3) スタンド自主検定の実施

スタンド設置のディスペンサーについて、計量法に基づく法定検査のほか、計量器適正化事業として自主検定を実施した。

(3) 中核充填所等委員会

中核充填所防災訓練の計画立案や実施に向けた準備、課題の検討等を行った。また、第四地域石油ガス供給連携計画に基づく訓練に参加・協力した。

(4) 需要開発推進委員会

お客様キャンペーン事業の企画及び募集、保安カレンダーのデザイン選定等、全L協需要開発委員会の愛知県における実行組織としての活動を行った。

(5) 青年委員会

① 廃棄ガスマーテー回収事業（平成11年度からの継続事業）

産業廃棄物の処理問題の解決に向けて平成11年度から継続している「廃棄ガスマーテー回収事業」を実施した。この事業で得た収益金は社会貢献事業として利用するという趣旨や目的等を会議等で再度会員に周知徹底し、積極的な協力を求めた。（参考-⑧）
令和元年度分の収益金 249,200円

② 防災学習の取組

昨年度に引き続き、合計3回の防災学習（イベント）の出前授業を行った。

実施日	講習名	場所
6月17日	防災学習	知多市立旭南中学校
9月28日	防災学習	平洲コミュニティー
11月5日	防災学習	東海市立平洲小学校

6. 補助・受託事業

(1) 愛知県の商業振興事業費補助事業

愛知県商業振興事業費補助金の実施要綱に基づく補助金を申請し、対象事業を実施して補助金を受けた。

(2) L P ガスお客様相談所事業

愛知県L P ガスお客様相談所を開設し、新聞広告等に相談所の連絡先を掲載して広く一般のお客様に周知し、L P ガスに関する様々な相談内容に応じた。また、相談を円滑に処理するため委員会を開催して今後の対応を検討した。令和元年度は、他事業者からの切り替えの勧誘及び供給設備・消費設備の撤去と費用に関する問合せが多くあった。

- ・実施期間 平成31年4月1日から令和2年3月31日
- ・相談処理件数 60件（参考-⑨）
- ・愛知県LPGガスお客様相談所委員会の開催

実施期日	令和2年2月13日
場所	名鉄グランドホテル（名古屋市中村区名駅）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度お客様相談概要中間報告（4月から12月）について ・令和元年度LPGガス一般消費者等事故発生状況並びに経済産業省からの注意喚起について ・お客様向けの活動について ・液化石油ガス市況調査等について

- ・お客様相談所関係広報事業

中日新聞掲載	4回
くらしの広場掲載（愛知消費者協会）	1回

(3) 石油ガス地域防災対応体制整備事業

経済産業省の補助を受け、愛知県中核充填所等防災訓練の実施並びに中部圏直下型地震を想定した訓練（情報伝達訓練）の実施を行った。

(4) 地域保安指導事業

経済産業省の委託事業として、販売事業者向けに保安対策講習を実施した。令和元年度は「LPGガス販売事業の手引き」テキストを使用して事業の登録・承継、業務主任者の職務、保安業務や液化石油ガス設備工事等幅広い範囲の内容について保安専門技術者により保安指導した。受講者には講習受講証明書を発行した。

実施期間	令和元年11月18日・20日・29日（計3回） 14:00～16:00
受講者数	193名（3回合計）
会場	名古屋企業福祉会館（18日・29日） 甲山会館（20日）

7. その他事業

(1) 広報事業

① あいちのLPGガス発行事業

「あいちのLPGガス」を作成発行し、会員等にLPGガスに関する情報を提供するとともに、協会活動等の周知をした。

名称	「あいちのLPGガス」
発行日	毎月15日
発行部数	14,460部
配布先	会員及び関係官庁、団体等

② 「あったかさわやかクラブ」事業【公益目的実施事業】

地域の歴史、名店とそこに密着したL P ガス産業を紹介し、地域のお客様にクリーンで災害時に便利なL P ガスをP Rすることを目的として発行した。

それに加えて、掲載した保安情報についてのシールを作成し、その掲載した飲食店等やL P ガス販売事業者等に掲示をしてもらうことで、保安啓発の周知に協力を求めた。

(参考-⑩)

- ・タイトル 「あったかさわやかクラブWEB版」
- ・掲 載 写真や動画を共有することができるS NS アプリケーションへ掲載
- ・掲載時期 12月～翌年3月

12月～翌年3月掲載

- ・県内5支部別の飲食店などL P ガス消費者の紹介
- ・CO (一酸化炭素) 中毒事故を防ぐための保安情報

また、L P ガスについて学ぶことができる書籍を短編アニメーション化し、子どもたちの暮らしに役立つ、安心で便利なL P ガスをP Rすることを目的とした、子ども向けのコンテンツを制作した。(参考-⑪)

- ・タイトル 「未来への宿題」
- ・原 作 一般社団法人全国L P ガス協会が発行している書籍
- ・本編時間 約14分

内容

- ・子どもたちが、現在のエネルギー問題を通じて、L P ガスについて学習をする

さらに、L P ガスを使用した地域の料理を紹介し、より多くの地域のお客様に暮らしに役立つ、安心で便利なL P ガスをP Rすることを目的として女性版を発行した。

(参考-⑫)

- ・タイトル 「あったかさわやかクラブ女性版」
- ・掲 載 東海エリアで暮らす女性に役立つ情報サイトへ掲載
- ・掲載時期 12月及び翌年2月

12月号

- ・ボリュームのある簡単肉料理のレシピの紹介
- ・料理とL P ガスの美味しい関係の紹介

2月掲載

- ・管理栄養士おすすめのサンドイッチのレシピの紹介
- ・料理とL P ガスの美味しい関係の紹介

(3) 協会ホームページの活用による情報サービスの提供

会員及びお客様等に保安情報サービスを提供及び愛知県液化石油ガス教育事務所の各種講習会の受付業務をインターネットで実施して会員及び一般のお客様へのサービスの向上に努めた。フェイスブック、インスタグラムとの連携を行い、より広域な情報提供を行った。

(2) 表彰

① 協会長表彰

協会長表彰要領に基づき、L P ガスによる災害防止に著しく成果を収めた優良事業所、永年にわたり L P ガス業界の保安に尽力した保安功労者、優良事業所、優良製造保安責任者等、優良従業員の表彰を行い、販売事業者の保安に対する意識高揚を図った。

実施期日	令和元年5月23日
場 所	熱田神宮文化殿
表 彰 者	保安功労者 6名
	優良事業所 5事業所
	優良製造保安責任者等 9名
	優良従業員等 18名
	後藤新治賞 尾張支部

② 愛知県知事表彰

協会役員等として、また、支部分会の役員として永年にわたり保安確保に努め、高圧ガスによる災害防止に尽力し、業界の発展に寄与した功績により、保安功労者として推薦し知事表彰を受賞した。

実施期日	令和元年10月29日
場 所	愛知県産業労働センター ウインクあいち
表 彰 者	保安功労者 道山 岳司 (ヤマサ總業株式会社)
	〃 鈴木 敏之 (株式会社鈴木プロパン)
	〃 鈴木 万康 (松葉屋)

③ 高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰

協会役員等として永年にわたり保安確保に尽力し、業界の発展に寄与した功績により、高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰を受賞した。

実施期日	令和元年11月20日
場 所	名鉄ニューグランドホテル
表 彰 者	保安功労者 花井 弘光 (東海ガス株式会社)

④ 高圧ガス保安協会長表彰

協会役員等として永年にわたり保安確保に尽力し業界の発展に寄与した功績により高圧ガス保安協会長表彰候補者として推薦し受賞した。

実施期日	令和元年10月25日
場所	A N A インターコンチネンタルホテル東京
表彰者	保安功労者 山本 守正（株式会社山本商店）

⑤ 高圧ガス保安経済産業大臣表彰

販売業者として永年にわたり地域のお客様の保安の確保と業界発展に寄与した功績により、経済産業大臣表彰候補者として推薦し受賞した。

実施期日	令和元年10月25日
場所	A N A インターコンチネンタルホテル東京
表彰者	木村 喜信（伸榮商事株式会社）

(3) L P ライフ事業

L P ライフ事業規約に基づき事業を実施した。（参考－⑬）

募集期間	令和元年7月から9月末
加入事業所	390事業所
掛金額	3,613,050円

(4) その他の事業

① 消費者向け特定商取引法関係チラシの作成

愛知県警察本部生活安全部の協力のもとに、オレオレ詐欺並びに悪質な訪問販売への対応としてブローカー対策チラシを作成し、有償頒布した。

② 料金透明化についての取組み並びに災害対策

会員向けに店頭表示用の料金表の雛形と、災害時の対応についてアクションプランシートを配布し、料金透明化に向けた取組みと災害対策の推進を行った。

③ 収益事業の実施

保安カレンダーの作成、講習テキスト及び問題集、周知文書並びに点検票等各種帳票類の販売を行った。

④ 他団体事業への協力

（一社）全国L P ガス協会、中部地区L P ガス連合会等他団体が実施する委員会活動等の各種事業に協力した。

⑤ 5支部との連携事業の実施

支部防災訓練、展示会、放置容器回収の各種事業を、県内5支部と連携して実施した。